業界初の
「4層式構造」
オゾン式脱臭機付き

AteMan

自然循環型業務用生ゴミ処理機
［生ごみエイトマン］

8年連続無故障運転中

Against Warming!

従来の堆肥型
生ゴミ処理機の
不可能を可能に。

株式会社トータル・コーポレーション

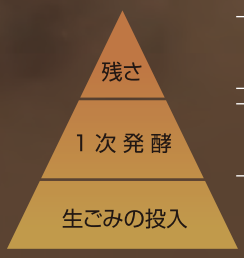
地球環境の事を真剣に考えたら、自然本来の力で「完熟堆肥」をつくる生ごみ処理機ができました。

「自然の恵みは、自然本来の力で土に還す」という考え方から生まれた生ごみ処理機。

環境問題の中でも「ごみ問題」は、私たちに一番身近で、かつ一番に取り組むべき課題です。毎日、大量に排出されるごみの多くは焼却処理されていますが、この焼却処理の際に発生する二酸化炭素は地球温暖化の原因の約60%ともいわれています。可燃ごみの中でも比較的高い割合を占める生ごみについても、そのほとんどが焼却処理されているのが現状です。

自然循環型業務用生ごみ処理機「生ごみエイトマン」は、「事業系生ごみを堆肥化して自然に還す」というコンセプトのもとに開発されました。従来の生ごみ処理機は、「素早くごみを分解・消滅する」ことに重点が置かれており、特殊なバイオ菌の添加等の人為的処理が加えれているものがほとんどです。また、処理後の残さは堆肥としては不完全な「未熟堆肥」であり、畑やプランターに施用すると、農作物の生育不良や根の障害など様々な弊害を引き起こす原因となります。生ごみエイトマンは、一切のバクテリアを添加しません。その土地土地、その時々の環境に適したバクテリアが増殖しやすい環境を作り出すという一般的な農家とほぼ同じ、自然環境の摂理に従った処理方法を実現するため、業界初となる「4槽式」構造を開発し（特許取得）、省エネ・省コストで、生ごみの連続投入が可能。生ごみの約90〜95%を減容し、「完熟堆肥」へとリサイクルするという、環境性と実用性の両立に成功しました。「自然の恵みは、自然本来の力で土に還す」。資源循環型社会の実現へ向けた新たな提案です。

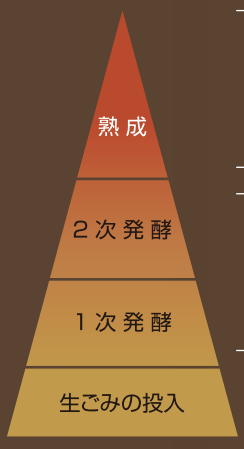
●従来のバイオ式生ごみ処理機



分解しにくい「未熟堆肥」

発酵を促進するため特殊なバイオ菌を添加する等人為的作用を加える

●4槽式「生ごみエイトマン」



安全で良質な「完熟堆肥」

バクテリアが増殖しやすいように温度管理と適度な撹拌による酸素供給

生ごみを自然本来の力で完熟堆肥へ。

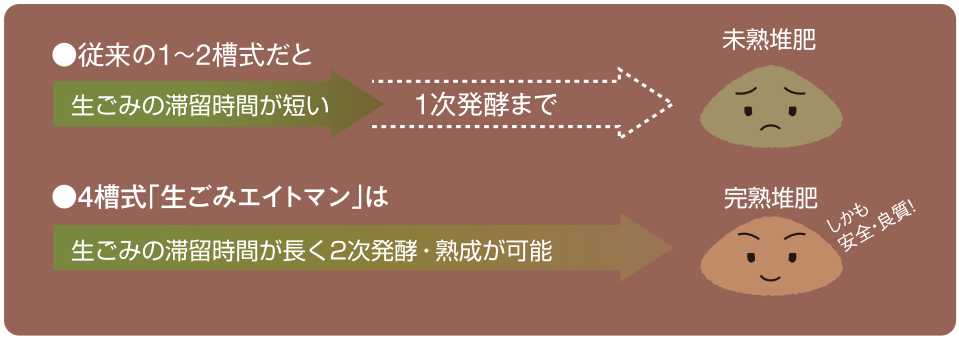
環境性能

業界初の「4槽式構造」で従来の堆肥型生ごみ処理機が不可能だった生ごみの完熟堆肥化と高い減容率を実現

堆肥型生ごみ処理機は、バイオ菌の力をつかって有機物を発酵分解させ生ごみを減量し堆肥化させるものです。温風などを使って生ごみを乾燥させる「乾燥式」とは違い、生ごみを堆肥化するため「ごみを出さない」というメリットがありますが、実際には、生成される堆肥の熟度、成分バランスに問題があるため農家が堆肥を引き取らない場合が多く、排出された堆肥自体がごみになりかねないという現実がありました。

「4槽式構造」だから、しっかり発酵分解して完熟堆肥に

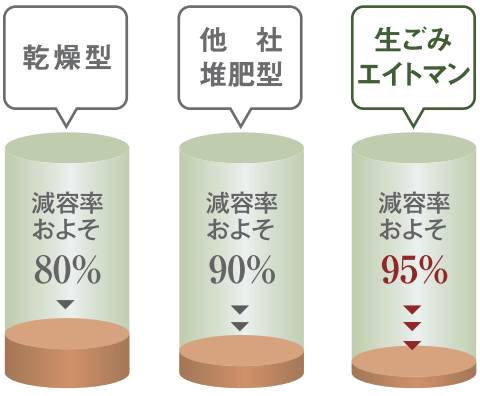
生ごみの堆肥化は、一次発酵、二次発酵・熟成という段階が必要です。しかし、従来の1~2槽式の生ごみ処理機は、絶対的な発酵時間を確保できないために高い発酵温度を必要とする1次発酵までしか行いませんでした。生ごみエイトマンは、業界で初となる「4槽式」構造。これにより、生ごみの滞留時間が長くなり、長時間を必要とする二次発酵・熟成が可能となり、完全な完熟堆肥化を実現します。



処理能力

減容率90~95%。生ごみの連続投入も可能

生ごみエイトマンは、4~6ヶ月かけてじっくりと発酵分解を行うため、生ごみの90~95%を減容できます。さらに、4槽式の連続処理方式なので、バッチ方式(一括処理)のようにその都度生ごみを取り出す必要がなく、機体の処理能力内であれば休むことなく毎日の連続投入が可能で、(4層目の貯留槽からの取り出しは必要)これまでの設置事例として、病院等の、365日稼働で生ごみが毎日出る厳しい条件にも対応している実績があります。

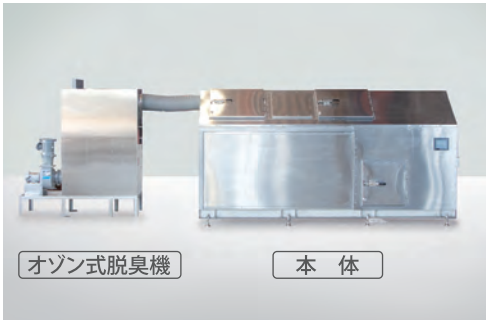


堆肥型のデメリットだった堆肥の熟度、
成分バランスの問題を解消し、
同時に高い減容率を両立しました。

実用性

維持管理が容易で経済的、臭いや騒音も気にすることなく安全・安心で効率的な運用を

生ごみエイトマンは、従来型の生ごみ処理機では高温化のため必要だった大容量ヒーターは不要なため、安全性が高く、消費電力も抑えられます。運転音は静かで、オゾン式脱臭機付きだから悪臭も発生しません。メンテナンスも簡素化しているなど、実用面においても十分に配慮された設計となっており、都心部などでも周囲の設置環境を気にせずに安心して使用していただけます。



設置事例

悪臭・騒音なし
《オゾン式脱臭機付き》

悪臭と騒音を出さないので、都心部など周辺環境が気になる場所でも心配なく使用できます。

安全で経済的

大容量ヒーター不要だから安全性が高く運転費用も低減

●100kg/日の大容量タイプで
電気代 **約200円/日**

維持管理が容易

全自動運転・メンテナンスフリーだから生ごみを投入するだけ

※堆肥の定期的な取り出しは必要

野外設置も安心

内外装ともにステンレス製で防錆性・防耐食性・耐久性に優れ、野外での長期使用も問題ありません

4槽式構造と完熟堆肥化の流れ

1槽目 投入物の撹拌と水分の調整を行います。この時点での含水率は約70%です。

2槽目 よく撹拌された投入物を1次発酵します。この段階で含水率は約55%になります。

3槽目 さらに2次発酵へと進みます。この段階で含水率は約35%になります。

4槽目 2次発酵した堆肥を熟成させます。最終的な含水率は約10%以下となり、完熟堆肥が完成します。

最後にふるい等で
異物除去すれば良質な堆肥として
畑などで使用できます。

Ate Man

自然循環型業務用生ゴミ処理機

[生ごみエイトマン]

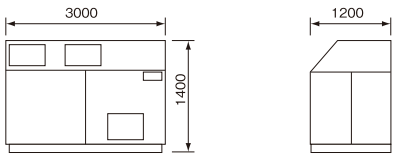
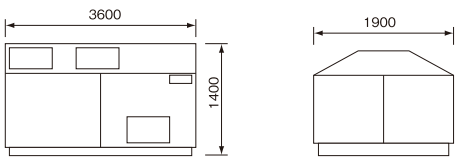
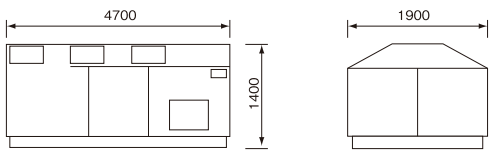
8年連続 ※平成26年11月現在
無故障運転中

生ごみ処理機を導入することで、生ゴミの減容はもちろんのこと、「食べ物を大切にする」「ゴミを出さない・無駄にしない」「環境保全に貢献する」という社会的責任を全うすることにもつながります。
生ごみエイトマンは、長期無故障運転（平成26年11月時点で8年連続）という安心の信頼性と実用性で、導入者様より高評価を頂いております。

8年連続運転中のAT-10
玖珂地方養護老人ホーム 久楽荘（山口県岩国市）

製品仕様（AT-10の場合）

型　　式	内部撹拌方式
処 理 能 力	50kg／日
本体寸法（mm）	W3000×D1200×H1400
本 体 重 量	1000kg
本 体 材 質	SUS304
電　　源	3相200V

型　式	処理能力	本体重量	寸　法　図
AT-10	50kg/日	1000kg	
AT-20	100kg/日	1800kg	
AT-30	150kg/日	2400kg	

電源は全タイプ3Φ200V

※仕様については予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。
※処理能力は、投入物の種類や状態によって異なります。

AteMan

自然循環型業務用生ゴミ処理機

[生ごみエイトマン]

〈製造・販売元〉

想像から始まる創造をサポートします。

株式会社トータル・コーポレーション

〒755-0035 山口県宇部市西琴芝一丁目3-23

TEL 0836-35-9863　FAX 0836-35-1825

■販売代理店